

作成日：平成 28 年 9 月 29 日

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名：プレシャワーPRO（販売名：キンチョウRL16）

用途：人体用忌避剤

（効能）蚊、ブユ（ブヨ）、マダニ、アブの忌避。

（使用方法）肌から約10cm離して、適量を肌の露出面にまんべんなくスプレーする。顔、首筋には手のひらに一度スプレーしてから塗布する。

会社名：大日本除虫菊株式会社

住所：大阪市西区土佐堀1丁目4番11号

担当部門：お客様相談室

電話番号：06-6441-1105

整理番号：1388

2. 危険有害性の要約

物理化学的危険性：通常の使用において危険はない。引火性液体。

健康有害性：飲み込むと有害のおそれ。眼に刺激あり。

環境有害性：難分解性。低濃縮。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別：混合物

成分：イカリジン 15.0w/v%、ヒアルロン酸ナトリウム、水、エタノール

成分：イカリジン

化学名：2-(2-ヒドロキシエチル)-1-ピペリジンカルボン酸1-メチルプロピル

化学式： $C_{12}H_{23}NO_3$

官報公示整理番号：

CAS No.：119515-38-7

4. 応急措置

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し安静保温につとめる。酸素吸入を行う。医師の診察を受ける。

目に入った場合：流水で十分に洗い流し、医師の診察を受ける。

飲み込んだ場合：水でよく口の中を洗浄したあと、コップ数杯の水を飲ませ希釈し、可能であれば指をのどに差し込んで吐き出させ、直ちに医師の診察を受ける。患者に意識がない場合には口から何も与えてはならないし、吐かせようとしてもいけない。

いずれの場合も医師の診察を受ける時は、本品にエタノールとイカリジンが含まれていることを告げて診察を受けること。

5. 火災時の措置

消火剤：水、粉末、炭酸ガス、砂、耐アルコール泡

消火方法：火元への燃焼元を絶ち、初期の火災には、粉末、炭酸ガス、大量の水噴射、耐アルコール泡で消火する。大規模火災の場合は、泡消化剤などを用いて、空気を遮断することが有効である。

6. 漏出時の措置

少量の場合は、ウエス等で拭き取る。大量の場合は、漏出液を乾燥砂、土、おがくず、ウエス等に吸着させる。付近の火気に充分注意すると共に、通風等により換気をよく行う。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い：

- ・ 本剤の1回使用時の忌避効果の持続は、概ね6～8時間。
- ・ 使用後は、経過時間や発汗などの状況に合わせて、適宜、本剤を再度使用すること。
- ・ 必要に応じて履物や衣類の上から使用すること。繊維によってはしみ、しわなどになることがあるため、目立たないところで確認してから使用し、使用後は洗濯すること。
- ・ 定められた使用方法を守ること。
- ・ 漫然な使用を避け、必要な場合にのみ、使用すること。
- ・ 子供には、保護者などが子供の吸引に注意して使用する。保護者などの手にスプレーしたあとで子供に塗布する。子供の手には塗布しないこと。
- ・ 万一身体に異常を感じたときは、本剤がエタノールとイカリジンを含むことを医師に告げ診療を受けること。
- ・ アルコール過敏症の方、特に肌の弱い方は使用を避けること。
- ・ 飲まない。なめない。吸引しない。塗布した手で目をこすらないこと。
- ・ 目、傷口などにかけないこと。誤ってかかった時は、直ちに水で洗うこと。
- ・ 万一肌に異常を感じたときは、直ちに使用を中止すること。
- ・ プラスチック製品、飲食物、食器、おもちゃ、飼料にかからないよう注意すること。

保管：

- ・ 直射日光や火気を避け、子供の手の届かない涼しいところに保管すること。

8. 暴露防止及び保護措置

定められた使用方法及び使用上の注意事項に従って使用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态

形状	： 液体
色	： 無色～微黄色澄明
臭い	： ほとんどにおいはない。
引火点	： 28℃
密度	： 0.932

10. 安定性及び反応性

安定性	： 室温において安定
反応性	： なし

11. 有害性情報

急性毒性 (イカリジン)

経口 LD ₅₀	： 2236 mg/kg (ラット)
吸入 LC ₅₀	： > 4.364 mg/L (ラット)
経皮 LD ₅₀	： > 5000 mg/kg (ラット)

局所効果 (イカリジン)

眼刺激性	： 僅かな刺激性 (ウサギ)
皮膚刺激性	： なし (ウサギ)
皮膚感作性	： なし (モルモット)

12. 環境影響情報

残留性/分解性 : 難分解性
生態蓄積性 : 低濃縮

13. 廃棄上の注意

使用後は自治体の指導に従って廃棄する。

14. 輸送上の注意

国連分類 : クラス 3 (引火性液体) 国連番号 1170 (エタノール)

輸送の特定の安全対策及び条件

: 輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等のないことを確かめる。転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。温度の上昇を防止する。また、火気の付近に置かない。

15. 適用法令

薬機法 : 防除用医薬部外品

消防法 : 危険物第 4 類第二石油類、危険等級 III

労働安全衛生法 : 通知対象物質 (エタノール)

表示対象物質 (エタノール)

危険物船舶運送及び貯蔵規則 : クラス 3 (引火性液体)

16. その他の情報

改訂の記録

作成日 : 平成 28 年 9 月 29 日

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、危険・有害性等に関してはいかなる保証をなすものではありません。定められた用法・用量及び使用上の注意事項に従ってご使用下さい。